



ながもり しょうた
長森 翔太 議員(八雲高等学校1年)

若者が楽しく暮らせる町に

町内には遊戯施設が少ないと思います。以前あったゲームセンターやパノラマパーク(パノラマ館・まきばの冒険広場)のような施設、映画館などがあると若者で賑やかになると思います。町内に遊戯施設を増やすことはできません。

答弁)町長

町の人口が減少しており、この先使えるお金にも限りがありますので、若者が遊べるような施設を町が新たに設けることは難しいですが、若者が集まり、何かイベントなどを企画する際には、公共施設などをお貸しするなどの協力は可能ですのでぜひご相談下さい。また、私が東京などに出張した際には、いろいろな企業を訪問して、八雲町の魅力をPRしながら、若者からも支持されるような企業の誘致を目指してまいりたいと思っております。このたび長森議員が考えてくれたように、私も八雲町に住み続けてもらうためにはどのようなことをすれば良いのか考えておりますが、若者だけでなく、皆さんのお父さんやお母さん、そして高齢者まで切れ目なく、今何を必要としているのかを的確に捉え、効果的な行政サービスを提供し続けることが何より大切であると思っております。

2030年度には北海道新幹線新八雲駅が開業を迎え、駅周辺には観光客や若者たちが集い、楽しんでいただけるような場の整備など、この町に住みたい・住み続けたいと思ってもらえるような魅力あるまちづくりを進めてまいりますので、長森議員も八雲町の今後の発展にご協力くださいますようお願いいたします。

ゆめ議会の感想

私は、やくも少年少女ゆめ議会に参加して感じたことが大きく分けて2つあります。

1つ目は、空気の違いです。議会はシーンと静まりかえっていて、厳かな空気が感じられました。生徒会のメンバーからは緊張感が伝わりました。議会には、町長や教育長などが並んでおり、さらに、初めて訪れた場所ということもあり、独特の空気に圧倒されてしまいました。私が今まで、大事な場面で発表するときに感じた緊張とは、全く違った緊張で良い経験になりました。

2つ目は、町長の答弁についてです。町長は私たち議員が質問したことについて、可か不可かを答えるだけでなく、不可な理由や折衷案を提案していただき、答弁に無駄がなく、私は再質問ができませんでした。

最後に、私はこの議会を通して、たくさんのことを学びました。この学びを生かして、生活していきたいと思えます。



おおい りこ
大井 莉瑚 議員(八雲高等学校2年)

街灯を増やすことは可能か

市街地には街灯が多くありますが、その他の地区は街灯が少なく安心安全ではありません。市街地以外の街灯調査をし、適切な設置を検討できませんか。

答弁)町長

ご質問にある、山崎から立岩までの区間、落部や東野地区などの市街地以外の街灯につきましては、大井議員ご指摘のとおり、市街地と比較すると住宅の戸数も少ないことから、どうしても街灯の設置数も少なくなってしまい、地域によっては、夜間の見通しの悪さから、野生動物との突然の遭遇が心配されるところであります。町においては、従来から地域と行政が互いに協力する、「協働によるまちづくり」を進めており、その一環として、地域の街灯につきましては、各地域の様子を熟知している町内会に維持・管理費用の負担と、設置場所などの判断を委ねており、町はこれら費用の一部を助成する制度を設けて支援しながら、地域の「明るく、住みよい、安全なまちづくり」を推進しているところでございます。このようなことから、もし、大井議員お住まいの地域などにおきましても、危険だと感じられる場所へ新たな街灯の設置要望がありましたら、この助成制度を有効に活用していただきたいと存じます。

町といたしましても、地域の安心・安全を守っていくために、引き続き、助成制度の充実と、省エネ効果のある街灯のLED化などを積極的に推進して、町内会等の負担軽減なども図ってまいりますので、ご理解をお願いいたします。

ゆめ議会の感想

私はこの「やくも少年少女ゆめ議会」を経て印象に残ったことが3つあります。

1つ目は、礼儀についてです。議場に入出入りする時の礼、発言をする時の礼や挙手など、学校では体験できない、相手に対する敬意や議会の厳格さを感じることができました。2つ目は、町長の回答についてです。私たちの8つの質問に、ひとつひとつ具体的な情報を交えながらの真摯な回答、それに加えて私の稚拙な再質問にも丁寧に答えてくださった時の尊敬の念は今でも鮮明に覚えています。3つ目は、議会に携わった皆さんについてです。リハーサルに伺った時、はじめはうまくできるか不安で溢れていましたが、「リラックスして、あまり細かいことは気にしなくてもいいです。大切なのは受け答えです。」と優しく声をかけてくださったおかげで、緊張をほぐすことができました。

町の政治を担う町議会で行ったことだからこそ得られたこれらの経験は、私の人生において何物にも代えられない貴重なものになりました。本当にありがとうございました。